

しばた 法人会だより

発行所
社団法人 新発田法人会
TEL (0254) 20-5432 FAX (0254) 20-5433
メールアドレス
info@shibata-hojinkai.or.jp
ホームページ
www.shibata-hojinkai.or.jp/
編集 事業広報委員会
印刷所 (株)天野印刷



六年に一度の御柱

長野県諏訪大社からもらい受けた御柱を新発田市の諏訪神社に建立する「新発田御柱祭」が22日、6年ぶりに開催されました。

御柱は、秋宮一之御柱が諏訪神社に寄贈されるのは2004年に続き2度目。

今回は大社秋宮で最も大きい「一の柱」で直径1m、地中に埋まっていた部分を切り落としている。





ご挨拶

社団法人 新発田法人会

会長 関川 正利

会員の皆様方には、益々御隆盛のことと、お慶び申し上げます。皆様には、法人会活動を通じまして、深いご理解と力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

平成22年8月、経済通産省が、税制改正のヒアリングを実施いたしました。日本経済団体連合会は、法人実効税率を30%に引き下げ、日本税理士連合会は「中小企業への配慮規定が必要」と求めました。政府税調は、これらを重く受け止めることとあります。

法人会は、適正公平な税制の実現のため、会員から寄せられた要望・意見を集約して、毎年税制改正に関し、全国法人会総連合会を通して政府・政党・関係省庁等に建設的な意見を提言しております。会員の皆様のために真に役立つ法人会活動の実践と税知識の普及、租税の合理的軽減等を図っております。

法人会は、健全な納税者の団体・税のオピニオンリーダーとしての活動はもとより、よき経営者をめざす者の団体として、又これからは地域社会への貢献活動が重要であると認識を深めておるところであります。

法人会の現在一番の課題は、会員の増強を図ることとあります。各種研修会、講演会、情報資料の提供等の事業を積極的に行っております。法人会は業界の団体と違い、お互いに利害関係がない法人の集まりですので、気軽にお付き合い出来る関係が結ばれ、異業種の交流の場ともなっています。法人会の活性化に向け、これからは魅力ある法人会づくりのため、法人会活動の発展を図って参りますので、皆様の更なるご協力とご支援をお願い申し上げます。

会員の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



ごあいさつ

新発田税務署長

大坪 亮太

新発田税務署長として2年目を迎えることとなりまして大坪でございます。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

昨年の7月に着任して以来、関川会長をはじめとする社団法人新発田法人会の皆様方には、税務行政全般に対しまして深いご理解と格別のご支援を賜り、お蔭をもちまして新発田税務署の事務運営を円滑に進めて参ることができました。この場をお借りいたしまして感謝申し上げますとともに、同様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

併せまして、この度の人事異動により新たに着任して参りました職員に対しまして、留任した職員ともどもお引き立て賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、日頃より、法人会の皆様方の健全な企業経営並びに社会貢献を目的とした活発な活動に対しまして心から敬意を表するものであります。特に、正しい税知識の普及や納税道義の高揚に力を入れ、研修会や説明会、講演会の開催などにご努力されていることにつきましては、私も国税組織にとりまして大変心強い限りであります。このような法人会活動に対しまして、新発田税務署といたしましても、研修会の講師

派遣など可能な限りの支援をさせていただこうと考えており、法人会の皆様方と連携して一層有意義な関係を築いて行きたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ところで、現在のわが国の社会経済はご存知のように厳しい状況であり、大きな転換期を迎えています。しかし、どのような状況の中にあろうとも「適正・公平な課税と徴収の実現」が税務行政に与えられた使命であり、その実現のため、税務当局も限られた人的・物的資源の中でより効率的・効果的な運営を目的として、内部事務の一元化、電話相談の集中化など数々の施策に取り組んでおります。

その中でも特に電子申告・電子納税システム、いわゆるe・Taxの普及拡大につきましては、納税者の皆様の利便性と国税事務の効率化を同時に向上させる最適の施策として、国税組織をあげて取り組んでいるところでございます。新発田税務署管内につきましては、法人会の皆様方のご協力により、利用割合は年々上昇しておりますが、未利用の法人もまだ多数ありますので、この機会に便利なe・Taxの利用を検討していただきますようお願いいたします。また、法人税・消費税の申告同様、法定調書合計表の提出や個人の所得税・消費税の申告に際しましてもe・Taxを是非ご利用いただきますよう重ねてお願ひ申し上げます。

結びにあたり、社団法人新発田法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご事業のご繁栄を祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

4月28日(水) 決算期別税務研修会の開催

当日、サンワークしばたにおきまして、3・4・5月決算法人を対象に、決算期別税務研修会がおこなわれました。講師は、新発田税務署法人課税部門の担当官をお願いいたしました。[会社の決算・申告の実務 法人税申告へのアプローチ平成21年度版]をテキストとして使用して行いました。

テキストに沿って法人税及び消費税について、又、決算と申告に当たったの留意事項をきめ細かくご指導がありました。

そして、政府、国税当局が進めておりますイータックスの説明、指導がありました。

95人の多くの方々が参加し、質疑応答もあり、とても熱心に勉強した研修会でした。



7月29日(木) 決算期別税務研修会の開催

当日、サンワークしばたにおきまして、6・7・8月決算法人を対象に決算期別税務研修会がおこなわれました。講師は、新発田税務署法人課税部門の担当官をお願いいたしました。[会社の決算・申告の実務 法人税申告へのアプローチ平成22年度版]をテキストとして使用して行いました。

テキストに沿って法人税及び消費税について、又、決算と申告に当たったの留意事項をきめ細かくご指導がありました。

そして、政府、国税当局が進めておりますイータックスの説明、指導がありました。

54名の参加者があり、とても熱心に勉強を行いました。最後に質疑応答も活発に行われ、熱気のある研修会でした。



22年度税制改正研修会開催

下記の日程で税制改正についての研修会を開催いたしました。

[税制改正のあらまし 平成22年度版]をテキストに使用しました。講師は、新発田税務署法人課税部門の担当官をお願いいたしました。

法人関係では、特殊支配同族会社の役員給与の損金算入制限措置の廃止をはじめ、中小企業関係税制について説明があり、所得税関係では、扶養控除の見直しを始め、生命保険料控除の改組などが説明され、資産課税関係、消費税関係、納税環境整備などと盛りだくさんの研修がおこなわれました。

今回の研修会は3会場にて行い、政府、国税当局が進めておりますイータックスの説明、指導がありました。

日時	研修対象者	研修会場	参加人数
8月23日(月)	胎内支部一般対象	胎内産業文化会館	23名
8月25日(水)	新発田支部一般対象	サンワークしばた	52名
8月27日(金)	阿賀野支部一般対象	水原商工会	26名

講演会

講師：新発田税務署長 大坪亮太氏

講演：「坂の上の税パート2」

江戸末期明治維新以後及び明治以降より現在に至る税の意味や意義、国の考え方などを解りやすく、また含蓄のある内容で講演をしていただいた。

講演会

講師：水原商工会事務局長・中小企業診断士 永井俊夫氏

講演：「基本が一番！」

専門の企業の運営などの事柄だけでなく、色々と多岐にわたる楽しいお話で、とても楽しい講演でありました。総会、講演会終了後、なごやかで、楽しい懇親会となりました。

平成22年度 定時総会開催

平成 22 年 5 月 25 日(火) 午後 3 時 30 分 於 志まや

関川会長が議長を務め新発田税務署長他、多数の友誼団体よりの来賓をお迎えし行われた。会長挨拶、議長選任と続き以下四つの議案を上程し、審議され、全議案とも満場一致で可決した。その後、来賓の新発田税務署長、新発田市長よりご祝辞をいただいた。最後に功労者表彰を行い閉会の言葉により総会は無事終了した。

第1号議案

平成 21 年度事業報告承認に関する件

第2号議案

平成 21 年度収支決算承認に関する件

第3号議案

平成 22 年度事業計画(案)承認に関する件

第4号議案

平成 21 年度収支予算(案)承認に関する件

表彰者

常任理事 支部理事 副会長・支部長 常任理事 理事 監事
小林 豊男 島田 清吾 大久保 勝由 大平 弘平 緒形 惣栄 久世 正隆
尚、事業報告・収支決算・予算はホームページに記載されておりますので、ご覧ください。

平成21年度収支計算総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで (単位:円)

科目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	10,000			10,000
(2)特定資産運用収入	134			134
(3)会費収入	5,738,395			5,738,395
(4)補助金収入	4,236,800	3,825,600		8,062,400
(5)雑収入	1,411,488	247		1,411,735
(6)繰入金収入	973,570		△ 973,570	0
【事業費活動収入合計】	12,370,387	3,825,847	△ 973,570	15,222,664
2. 事業活動支出				
(1)事業費	9,130,442	1,303,253		10,433,695
(2)管理費	3,596,805	1,261,924		4,858,729
(3)法人税等引支出		287,100		287,100
(4)繰入金支出		973,570	△ 973,570	973,570
【事業活動支出合計】	12,727,247	3,825,847	△ 973,570	15,579,524
【事業活動収支差額】	△ 356,860	0	0	△ 356,860
II. 投資活動収入の部	0	0		0
III. 財務活動収支の部	0	0		0
IV. 予備支出	0	0		0
当期収支差額	△ 356,860	0		△ 356,860
前期繰越収支差額	986,487	0		986,487
次期繰越収支差額	629,627	0		629,627

(按分比) 一般収入 11,396,817 円 (75%)
 特別収入 3,825,600 円 (25%)
 合計 15,222,417 円
 (*繰入金収入は除く 973,570円)

平成22年度収支予算総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科目	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合計
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	10,000			10,000
(2)特定資産運用収入	1,250			1,250
(3)会費収入	5,918,000			5,918,000
(4)補助金収入	4,124,800	3,501,800		7,626,600
(5)雑収入	1,280,800	200		1,281,000
(6)繰入金収入	755,104		△ 678,977	76,127
【事業費活動収入合計】	12,089,954	3,502,000	△ 678,977	14,912,977
2. 事業活動支出				
(1)事業費	9,351,705	1,405,570		10,757,275
(2)管理費	3,272,599	1,122,926		4,395,525
(3)法人税等引支出		218,400		218,400
(4)繰入金支出		755,104	△ 720,977	34,127
【事業活動支出合計】	12,624,304	3,502,000	△ 720,977	15,405,327
【事業活動収支差額】	△ 534,350	0	0	△ 534,350
II. 投資活動収入の部	0	0		0
【投資活動収入合計】	0	0	0	0
III. 財務活動収支の部	95,277			95,277
IV. 予備支出	95,277			95,277
当期収支差額	△ 629,627			△ 629,627
前期繰越収支差額	629,627			629,627
次期繰越収支差額	0	0		0

(按分比) 一般収入 11,334,850 円 (76%)
 特別収入 3,502,000 円 (24%)
 合計 14,836,850 円
 *繰入金収入は除く

平成22年度 青年部総会

平成 22 年 7 月 2 日(金) 於 末廣会議室 午後 5 時 30 分

大坪新発田税務署長、原田統括国税調査官、島津上席国税調査官、小島副会長、大同生命・AIU 保険会社・アフラックをお迎えし、以下の二つの議案が上程され、全議案が満場一致で、承認された。

議事

第1号議案

平成 21 年度事業報告承認の件

第2号議案

平成 22 年度事業計画(案)について

総会終了後、保険 3 社より、保険加入状況や新製品紹介などの説明がありました。

平成22年度 女性部総会

平成 22 年 7 月 6 日(火) 於 長生館会議室 午後 4 時

大坪新発田税務署長、原田統括国税調査官、小島副会長、大同生命・AIU 保険会社・アフラックをお迎えし、以下の二つの議案が上程され、全議案が満場一致で、承認された。

議事

第1号議案

平成 21 年度事業報告承認の件

第2号議案

平成 22 年度事業計画(案)について

風呂敷講習会

日時：9月2日(木)
会場：サンワーク・しばた

講師に新潟のおおしまや呉服店の大嶋美樹子先生をお招きし風呂敷の応用編と題し講習会を開催致しました。

参加人数17名と多く会員の方々に参加頂き、風呂敷の使い方を勉強いたしました。

先生は、ワンダフル新潟人でも紹介されており若い世代ならではの感性で風呂敷の新しい使い方を提案しておられます。

今、風呂敷はどうも箆笥の奥に眠っており、だんだん居場所がなく今現在は、使わなくなりつつあるものだとおもっておりましたが何と、大変便利で、バックの中に入れておいても邪魔にならず、買い物の後のエコバックとしても活用できるし結び方一つで色々形を変えて使えます。現在では、若い人にも人気のようです。

参加者の会員の方々も包み方を習いこれから活用していきたいと話しておりました。



新 発 田 税 務 署 からの お 知 ら せ

新 発 田 税 務 署 異 動 状 況

7月に人事異動がありましたのでお知らせ致します。

役 職	留任	転入	前任地	転出	転出先
署長	大坪 亮太				
総務課長		猪股 剛	小千谷	塩田 優勝	新潟
管理運営第一部門統括官		三富 敏明	柏 崎	寺本 儀彦	新潟
管理運営第二部門統括官	山後 友晴				
管理運営第一部門総括上席官	家合 英夫				
徴収部門統括官	大矢 繁雄				
個人課税第一部門統括官		坂上 譲	新 潟	竹之内雅人	新潟
個人課税第二部門統括官		田村 政明	小千谷	高館 裕	退職
個人課税第一部門総括上席官		齋藤 隆司	川 口	児玉 秀明	長岡
法人課税部門統括官	原田 昭裕				

年 末 調 整 説 明 会 会 場

年末調整の説明会が下記の日程で3会場にて開催されますので、御都合の良い会場で説明を聞いて頂けますよう宜しくお願い致します。

開催日	開催時間	開催会場	対象者
11月10日(水)	14:00～16:00	聖籠町文化会館 (聖籠町大字諏訪山1280)	新発田市 聖籠町
11月11日(木)	14:00～16:00	胎内市産業文化会館 (胎内市新和町2-5)	胎内市
11月12日(金)	14:00～16:00	阿賀野市水原保険センター (阿賀野市岡山町10-15)	阿賀野市

法人会の活動とは!

- 会員企業に役立つ「税に関する提言」を、国・地方自治体に行っています。
- 税務署や税理士と協力しながら、税に関する研修会・講習会を実施しています。
- ビジネスにも役立つ出会いのチャンスをご提供します。
- 地域に密着した活動で、社会に貢献します。
- 経営や健康に役立つ各種セミナーや、著名な講師による講演会を開催しています。
- 企業の人材教育や経営支援に活用できる、各種研修会を開催しています。

法人会の活動への参加が会員相互の絆を深め、

組織の活力を生み出す源となります。

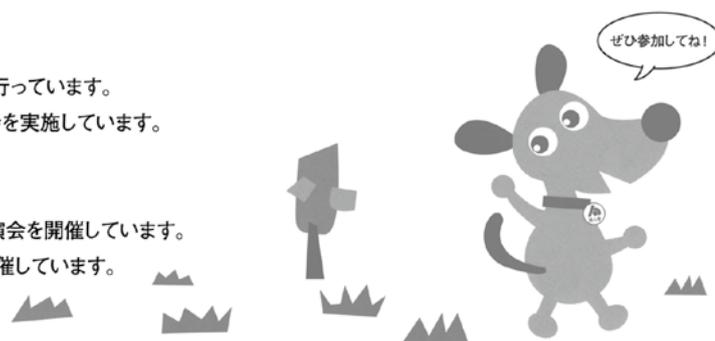
ぜひ、ご参加ください。

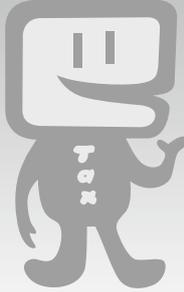
くわしくはWEBをご覧ください。

<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp>

法人会

検索





使って実感!

e-Tax

インターネット

国税電子申告・納税システム

e-Taxで
利用可能な手続

e-Taxとは

申告などの国税に関する各種の手続について、インターネットを利用して電子的に手続が行えるシステムです。

e-Taxをご利用になる場合の流れ（利用者識別番号の確認まで）



個人でご利用の方	法人でご利用の方	電子納税をご利用の方	サポート情報など
e-Taxを初めて利用する方	e-Taxを初めて利用する方	e-Taxを初めて利用する方	ご質問があるときは
<p>確定申告書を作成する</p>	<p>すぐにご利用を始める方はこちら</p>	<p>すぐにご利用を始める方はこちら</p>	<p>※ お問い合わせ・よくあるご質問</p> <p>よくあるご質問(Q&A)のキーワード検索</p> <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>
既にe-Taxをご利用の方	既にe-Taxをご利用の方	既にe-Taxをご利用の方	参考情報
<p>確定申告書を作成する</p> <p>※ メールアドレスの登録など</p> <p>※ 利用者情報の変更の届出</p>	<p>※ メールアドレスの登録など</p> <p>※ 利用者情報の変更の届出</p>	<p>※ メールアドレスの登録など</p> <p>※ 利用者情報の変更の届出</p>	<p>※ ご利用可能時間</p> <p>※ 地方公共団体用マニュアル</p> <p>※ ソフトウェア開発業者の方へ</p>

既に e-Tax をご利用の方へ



予定納税額や中間申告税額がある方は、申告書作成前にご確認ください。また、申告・申請の送信後には、国税庁への到達状況（受信通知）をご確認ください。

お知らせ

利用可能時間

月曜日から金曜日の午前8時30分から午後9時（祝日等を除きます）

平成22年9月13日

「法人税申告の平成22年度税制改正に係るe-Taxの修正等について」を更新しました。

平成22年9月10日

「e-Taxの利用件数」を更新しました。

平成22年8月30日

「e-Taxヘルプデスクの名称変更について」を更新しました。

平成22年8月27日

「e-Taxソフト仕様書」を更新しました。

平成22年8月27日

ソフトウェア開発業者の皆様へお知らせがあります。

平成22年7月30日

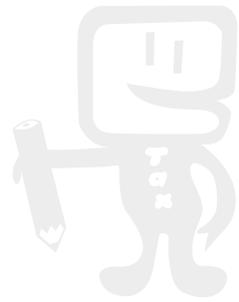
「国税電子申告・納税システム（e-Tax）の利用に関するアンケートの実施結果について」を更新しました。

平成22年7月2日

「電子証明書の有効期限等の確認について」を掲載しました。

平成22年4月12日

「平成21年度における国税電子申告・納税システム（e-Tax）の利用状況に関する報道発表資料（PDF形式：352KB）」を掲載しました。



なぜ？

100万社の社長たちは、 「法人会」に入会したのか！

- ・ 経営に差がつく。
- ・ 税の知識が身につく。
- ・ 人脈が広がる。

さらにくわしくはWEBへ

法人会

検索



杉山 愛



法人会は、「健全な経営、正しい納税、社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です。